

東光寺山ミニ四国八十八ヶ所奉納インド舞踊

日時 5月9日(土) 2:00開演・東光寺山ミニ四国奉納舞踊

山頂の不動堂前広場 入場無料 雨天中止 夜間本堂で有料公演

インド舞踊 柳田紀美子さん

東光寺は大和路の、山の辺の道の残丘にある古寺です。磐余山(いわれさん)とも呼ばれる山頂には、ミニ四国八十八ヶ所の石佛が200体あまりお祀りされています。参拝ご希望のかたには参拝用の案内地図を差し上げます。

いままで、十分に手入れが出来なかったので、藪に埋もれがちでしたが、この度、参拝できるように整備いたしました。心と身体のリフレッシュに東光寺山のお四国めぐりはいかがでしょうか。

今回、柳田紀美子さんに、インド舞踊を奉納していただくことになりました。青空のもと、新緑の東光寺山頂でのインド舞踊は素晴らしいことと思います。

5月9日(土) 6:30開演・本堂での公演 入場料 2000円

会場 〒633-0053 奈良県桜井市谷381-1

電話予約 0744-46-2410 メール <mailto:ytokoji@begin.or.jp>

東光寺のホームページ: <http://www2.begin.or.jp/ytokoji/>

主催・磐余山 東光寺



■インド古典舞踊「オリッシィ」

東インド、オリッサ州に発祥する古典舞踊です。一千年前に寺院で盛んに奉納され、今に継承されています。神々のもつ霊力の偉大さを謳い上げることにより、「生きる喜び・感謝」を表現する、美的でダイナミックな「祈りのかたち」です。全身のやわらかい動き、言葉を語るような手の表情、鳴り響く足の鈴は、オリッシィ独特の雅な世界を創出します。寺院彫刻を映す舞踊スタイルは「生きた彫刻」とも形容され、インド国内だけでなく欧米でも、古典舞踊としての地位を確立しています。

<東光寺山・不動堂前での予定作品> 2時開演 野外なので雨天中止

■「吉祥の舞」

祝福の花を献納し、破壊と創造を司るシヴァ神の大いなる力の導きを求める舞踊。猛々しい姿で、超越的な力を備えるシヴァ神を讃えて踊ります。

<本堂での予定作品> 6:30開演

■「弁財天の舞」

古楽器「琵琶」を奏でる弁財天のうるわしいお姿を讃え、智恵と芸術を司る大女神に祈りと感謝を捧げます。

■「金剛舞」

「金剛」と称する旋律(ラーガ)の基本フレーズを、オリッシィ独特の雅な舞踊様式で、バリエーション豊かに展開していく抽象舞踊。複雑で力強いステップと、大きく空間をとらえるボディ・ムーブメントが見所です。

■「解放」

全身全霊を神に託して舞い踊り、魂の解放・救済をもとめる舞踊。

(予定作品は、都合により変更することがございます。ご了承下さいませ。)

柳田紀美子さんのプロフィール

奈良女子大学文学部卒業。身体表現学を修める。インド、オリッサ州政府科学技術省にて2年の職務につく。滞在中、オリッシィダンスの訓練を極め、伊勢神宮、国立民族学博物館、奈良国立博物館のほか、海外ではインド・アメリカ、ドイツにて公演。現在、大阪、芦屋などにて舞踊教室主宰。チャンドリカ舞踊団をプロデュース。奈良女子大学非常勤講師。